

株主の皆様へ *To Shareholders*

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

オプトホールディング改め、デジタルホールディングスの成長にご期待いただきますとともに、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当社グループは、1994年創業から今年で26周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様のご支援のもと、お客様からお選び頂いた事、従業員・関係者等全てのステークホルダーの皆様のご支援があつての事と大変感謝しております。

1994年FAXマーケティングから始動し2001年にインターネット広告代理業に本格参入、約20年にわたりデジタルマーケティングの最前線で事業活動に取り組んでまいりました。

今般日本の社会問題である少子高齢化に伴う労働人口減少は刻々と進む一方、デジタル産業革命の勢いは増し、デジタルシフトができない企業は生き残れない時代へと変化しつつあり、当社グループのお客様を取り巻く環境も日々変化していくことが予想されます。

このような中、当社グループが中長期にわたり持続的な成長と企業価値の向上を実現していくにあたり、マーケティングだけに留まらない“デジタルシフト事業拡大”が必要不可欠であると判断し、主事業を広告代理事業から“デジタルシフト事業”へと事業構造改革をすることといたしました。

それに伴い新たな戦略・経営体制によりデジタルシフトカンパニーへ進化していくとともに、この度創業来から代表取締役社長を務めた鉢嶺登に代わり、私野内敦が代表取締役社長に就任いたしました。

圧倒的なスピードで進むデジタル産業革命の中で、変わりゆく社会とお客様のデジタルシフトを推進し、社会やお客様に大きな価値を提供できる企業になってまいり所存です。

そして、当社グループは第3の創業期としてデジタルシフト事業を推進し、世の中を豊かにするとともに産業を発展させる企業へと成長し、2030年に企業価値1兆円企業を目指し挑戦し続けます。



代表取締役社長
グループCEO
野内 敦



商号変更の お知らせ

当社グループが目指す“デジタルシフトカンパニー”として更なる発展と、多様化するデジタルビジネスに対応していくため、象徴ともいえる商号を「株式会社デジタルホールディングス」に変更することといたしました。
(商号変更予定日：2020年7月1日付)

DIGITAL
HOLDINGS